

令和 3 年度第 1 回三木町総合戦略検証委員会

第 2 期総合戦略の取組事業の現状

日時：令和 3 年 1 2 月 2 0 日（月）

午後 2 時～

場所：会議室棟 3・4 号会議室



(1) 総合戦略とは

国の「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、人口減少・少子高齢化に的確に対応し、将来にわたって活力ある地域社会を維持するための総合的な計画です。

(2) 総合戦略の位置づけ

総合計画である「三木町振興計画」と「総合戦略」を一本化し、**令和3年度から令和7年度までの5か年計画**＝**「第2期総合戦略」**を本町の**まちづくりの設計書**として運用します。



基本方針：「若者が帰ってくるふるさとを創る」

基本目標

施策の基本的方向

具体的な施策

【基本目標1】 ふるさとの活力を育む産業創成戦略	ア 産業・地域経済の活性化 イ 観光振興
【基本目標2】 ふるさととのつながりを育み活かすまちづくり戦略	ア 産官学金等連携 イ 移住・交流
【基本目標3】 子育てしやすい教育まちづくり戦略	ア 安心して子どもを産み育てられるまち イ 教育のまち宣言
【基本目標4】 健やかで心豊かなまちづくり戦略	ア 健康寿命の延伸 イ 高齢者対策
【基本目標5】 やさしく安全な郷土をつくるまちづくり戦略	ア 安心・安全 イ やさしい住環境 ウ 公共交通利便性向上 エ 生涯活躍のまち オ 人権尊重意識の高揚 カ 文化の香り高い郷土 キ 健全な行財政運営



①	子どもと親の健康を守る
②	支援を要する子どもや家庭を支える
③	多様なニーズに応じた子育て環境をつくる



基本目標

施策の基本的方向

具体的な施策

【基本目標1】 ふるさとの活力を育む産業 創成戦略	ア 産業・地域経済の活性化	①	地場産業の振興
		②	農林業の振興
【基本目標2】 ふるさととのつながりを育 み活かすまちづくり戦略	イ 観光振興	①	観光資源の活用と創出
	ア 産官学金等連携	①	産官学等連携強化・民間の参画
		②	瀬戸・たかまつネットワーク連携強化
	イ 移住・交流	①	まちの魅力発信強化
		②	交流・定住人口の拡大・関係人口創出
【基本目標3】 子育てしやすい教育のまち づくり戦略	ア 安心して子どもを産み育てら れるまち	①	子どもと親の健康を守る
		②	支援を要する子どもや家庭を支える
		③	多様なニーズに応じた子育て環境をつくる
	イ 教育のまち宣言	①	子どもが健やかに成長する環境をつくる
		②	社会を生き抜く力を養う教育の充実
		③	学校・家庭・地域の協働による教育環境の推進
		④	学校教育環境の整備

基本目標

施策の基本的方向

具体的な施策

【基本目標4】 健やかで心豊かなまちづくり 戦略	ア 健康寿命の延伸	①	健康づくりの推進
	イ 高齢者等対策	①	地域包括ケアシステムの構築
		②	高齢者の生きがいづくりを支援する
		③	障がい者がその人らしく、地域で共生できるまち
【基本目標5】 やさしく安全な郷土をつくる まちづくり戦略	ア 安心・安全	①	地域の防災意識と防災力の向上
		②	防犯・交通安全対策の推進
	イ やさしい住環境	①	空き家対策の推進
		②	環境保全活動の推進
		③	生活環境の充実
	ウ 公共交通利便性向上	①	持続可能な公共交通サービスの導入
	エ 生涯活躍のまち	①	新たな地域コミュニティ
	オ 人権尊重意識の高揚	①	人権尊重意識の普及・高揚
	カ 文化の香り高い郷土	①	スポーツの推進
		②	文化・芸術の振興
	キ 健全な行財政運営	①	効率的な行政運営の推進
		②	I C Tの活用

(3) 第2期総合戦略の取り組み

1-1-1 観光資源の活用と創出

- ・公式ウェブサイトを活用した魅力発信
- ・SNS等を活用した情報発信

～「三木町フォトコンテスト2021」を開催中～



作品募集期間：令和3年9月17日～令和4年1月11日

香川県内の自治体
インスタグラム
フォロワー数上位5自治体

三豊市 1万7千人

2位 三木町 3,776人

丸亀市 2,774人

東かがわ市 2,036人

多度津町 1,769人

(3) 第2期総合戦略の取り組み

2-ア-① 産官学金等連携強化・民間の参画

2-イ-② 交流・定住人口の拡大・関係人口創出

・大学等連携事業

・関係・交流人口の創出・拡大

～三木町×三木高校 包括連携協定事業～



令和2年6月16日
三木町の地域課題を講義



令和2年10月20日
地域課題の成果発表会



令和2年7月31日
包括的連携協定調印式

令和3年7月22日

「三木じまんモニター」オンラインイベントを開催



イベントには、首都圏や関西圏にお住いの10組のふるさと住民が参加。参加者と地元生産者がオンラインでつながり、事前に送った三木町自慢の野菜パスタを試食してもらいながら、野菜が実際に育っている様子や三木町の地場産品、魅力スポットを生中継で紹介しました。

(3) 第2期総合戦略の取り組み

3-ア-② 支援を要する子どもや家族を支える

・ 児童虐待防止対策

高松東警察署との虐待事案対応の連携強化に関する協定



児童相談所虐待対応ダイヤル「189」

令和3年6月25日、高松東警察署との虐待事案対応の連携強化に関する協定式を開催しました。本協定に基づき、児童虐待の被害の迅速な情報共有など相互の連携を図り、高齢者や障がい者を含め広く虐待の未然防止と早期発見、早期対応につなげていきます。

(3) 第2期総合戦略の取り組み

3-1-2 社会を生き抜く力を養う教育の充実

・ICT教育の推進

【教育×ICT】新しい学びのカタチ

理科



植物を観察し、成長記録を作成

算数



iPad上でアメの数を数えて発表

体育



正しい走り方を見た後、自分たちの走る姿を撮影

GIGAスクール構想

高速通信ネットワーク通信設備の整備や一人一台端末の導入など、今年度、小中学校の全ての児童生徒に対する環境整備を行い、併せて、小中学校の全ての教室に電子黒板を設置しました。

(3) 第2期総合戦略の取り組み

4-ア-① 健康づくりの推進

5-カ-① スポーツの推進

健康寿命の延伸

太古の森恐竜クロスカントリー



令和3年12月12日、第9回太古の森恐竜クロスカントリー大会を開催。種目は、1キロ・3キロ・6キロ個人ランと9キロリレーによる競走。

ご長寿健康増進ポイント



町が実施している健康セミナーや介護予防教室などに参加した住民の皆さまにポイントを付与する取組です。

楽しく、達成感を感じながら健康づくりができる環境を創ります。

(3) 第2期総合戦略の取り組み

5-ウー① 持続可能な公共交通サービスの導入

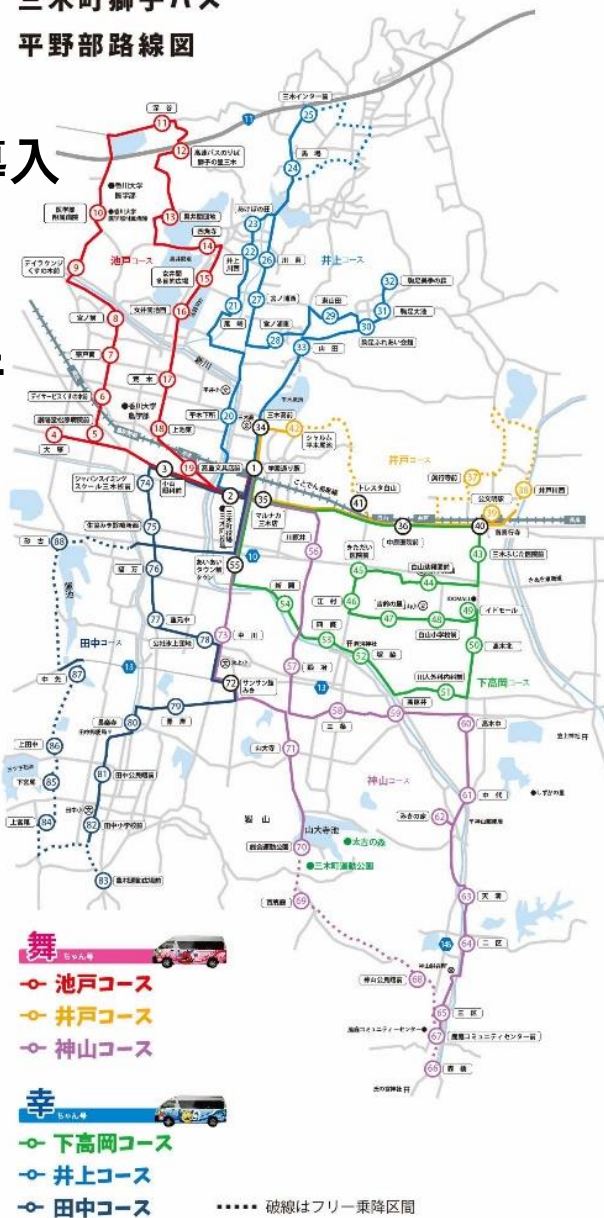
・公共交通の利用促進

新交通体系によるコミュニティバス運行



令和4年1月から、乗車料金の支払方法に10カードとIruCaカードの利用が可能となり、利便性の向上やキャッシュレス化を促進します。

三木町獅子バス
平野部路線図



(3) 第2期総合戦略の取り組み

5-エ-① 新たな地域コミュニティ

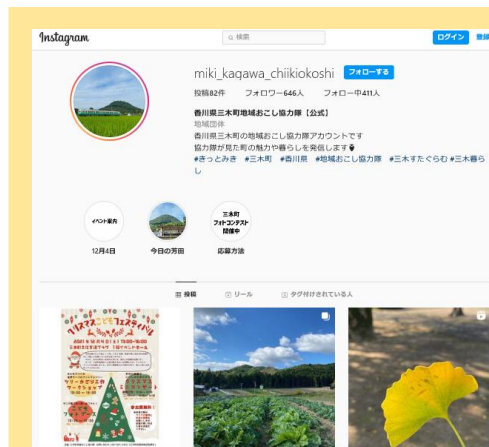
・地域おこし協力隊

本町初の地域おこし協力隊に任命



地域おこし協力隊に任命された芳田裕美さん

地域おこし協力隊は、東京都などの3大都市圏内の都市地域等に居住している方が地方に拠点を移し、最大3年間の任期で地域のブランドや地場産業の開発などの地域おこし支援や観光資源を掘り起こす観光振興などの地域の活力強化を図るために様々な活動を行います。



Instagram
による情報発信



F M香川にも出演

今年7月から地域活性課に所属し、町の魅力を伝えるPR活動や住民の活動支援、移住定住促進、空き家の利活用等の活動に取り組んでいます。

(3) 第2期総合戦略の取り組み

5-キー② ICTの活用

・QRコード決済

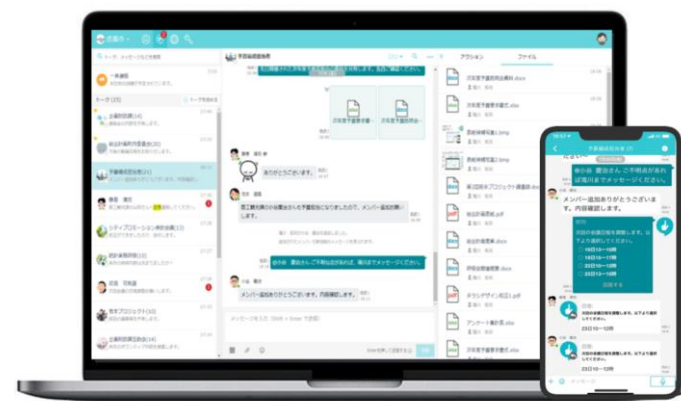
ICTの利活用による行政のデジタル化を推進



スマートフォンによるQRコード決済

本年1月から、住民健康課窓口において、住民票や戸籍の証明書発行手数料等の支払いに関して、スマートフォンによるQRコード決済を利用可能とする実証実験を開始。

4月からは税務課窓口でも運用をスタートしています。



LoGoチャット画面イメージ

今年度からLoGoチャットを導入しました。導入により、パソコンやスマートフォンから職員同士でメッセージや画像、ファイル等が送受信でき、これまでの電話やメールよりもコミュニケーションが効率化されています。